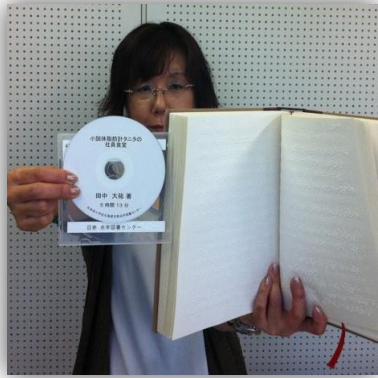


# 社会福祉施設 ってどんな場所？ 職員の施設レポート

## ～点字図書センター～



### —私の施設！—

点字図書センターは視覚障害者のための情報提供や、点字録音図書の製作・収集・貸出、点訳・音訳奉仕員の養成指導等を行う施設です。

昭和 54 年に開設して以降、通常の業務のほか、北海道内の他の視覚障害者情報提供施設の意見のとりまとめも行っています。

#### 基礎データ

施設：視聴覚障害者情報提供施設

所在地：北海道札幌市中央区

職員数：5名

こんにちは！

事務職の安藤がレポートします！

ちなみにこちらが点字図書と CD 図書です！

### —私の施設自慢！—



私の施設自慢は、ボランティアのみなさんです。札幌市点訳・音訳赤十字奉仕団のみなさんには当センター設立当初から、根気と努力のいる作業である点訳・音訳図書の作成をしていただいています。

1冊の点字図書を作るのにかかる時間は約4か月！非常に労力がかかりますが、今まで作成した蔵書は、点字図書は 3,696 タイトル、14,335 冊、テープ図書 991 タイトル、5,053 巻、そして CD 図書 4,112 タイトル、4,168 枚にもなります！これらは私たち施設の大切な財産です。



### —こんな特色が！—

当センターは、活動していただいているボランティアの皆さんとともに、視覚障害者や点訳・音訳への理解の裾野を広げる活動も行っています！例えば、毎年道内 5～6 校の小・中・高校に向けて実施している赤十字出前講座では、生徒に点訳・音訳の体験をしてもらう機会を設けています。この講座に参加した生徒達からはいつも「初めて知ることばかりで、勉強になった」といった声が聞かれ、好評を得ています。

また、それ以外にも、一般の方を対象とした点訳・音訳の研修会や、赤十字イベント等にも参加をしています。



### —より良い施設を目指して！—

私たちの施設の自慢である点訳・音訳奉仕団のみなさんが、楽しんでボランティア活動を継続していけるよう心を配り、またより多くの視覚障害者の方々が利用しやすい環境づくりを目指して、職員一同協力して施設運営に取り組んでいきたいと思っています！

